南相馬市～工事等設計書～

起工月	令和８年６月	工事概要	橋梁長寿命化修繕調査設計業務 詳細調査業務　N=２橋 補修設計業務　N=２橋 業務打合せ　N=１式
契約番号	2026000587		
路線名	林道大原樋原線		
工事等名	林道長寿命化修繕 （大原樋原線　宮下橋外）調査設計業務委託		
工事等場所	南相馬市　原町区大原字西小田　地内外		
総工事費	当初請負	仕様概要	1.設計図書及び福島県土木工事共通 仕様書に準じ、入念に施工すること。 2.詳細は監督員の指示による。
	当初設計		
	変更請負		
	変更設計		

工　事　費　総　括　表

費　目	金　額	工事価格	消費税相当額	摘　要
本工事費				
附帯工事費				
測量及び試験費				
用地費及び補償費				
機械器具費				
営繕費				
工事雑費				
工事費				
事務費				
事業費				

最低制限価格の設定（算定）について

林道長寿命化修繕（大原樗原線　宮下橋外）調査設計業務委託

今回の入札において、最低制限価格を下記の計算式に基づき設定しております。
※該当工事（業務委託）には　√　の表示をしております。

工事関連業務委託に伴う最低限必要な費用＝P（最低制限価格）

※下記の業種における設定範囲内で算出（1千円未満の端数は切り捨てる）した額に、消費税額を加算した額を最低制限価格（P）とする。ただし、上記の設定範囲を上回った（下回った）場合には、それぞれ設定範囲の上限（下限）値とする。

※「直接人件費」、「直接経費」、「諸経費」、「その他原価」、「一般管理費等」及び「技術料等経費」等、各経費項目によらない業務については、各設定範囲内で適宜の割合とする。

※ 業務を一括発注する場合（例えば、測量設計業務委託など）は、それぞれの算定式により算出された額の合計額とする。

☐ **測量業務**

設定範囲	予定価格（入札書比較価格）の60%～82%
算 定 式	直接測量費＋（諸経費×50%）

※諸経費＝間接測量費＋一般管理費等

☑ **土木及び建築関係コンサルタント業務**

設定範囲	予定価格（入札書比較価格）の60%～81%
算 定 式	【土木設計】 直接経費＋（その他原価×90%）＋（一般管理費等×50%）
	【建築設計】 直接人件費＋特別経費＋（技術料等経費×60%）＋（諸経費×60%）

☐ **地質調査業務**

設定範囲	予定価格（入札書比較価格）の2／3～85%
算 定 式	直接調査費＋（間接調査費×90%）＋（解析等調査費×80%）＋（諸経費＋その他原価＋一般管理費等）×50%

☐ **補償関係コンサルタント業務**

設定範囲	予定価格（入札書比較価格）の60%～81%
算 定 式	直接人件費＋直接経費＋（その他原価×90%）＋（一般管理費等×50%）

☐ **その他の業務委託等**

設定範囲	予定価格（入札書比較価格）の60%～80%で適宜の割合

令和8年度　帰還･移住等環境整備事業
林道長寿命化修繕（大原橲原線　宮下橋外）調査設計業務委託　位置図

鹿島区

事業名	帰還・移住等環境整備事業
業務名	林道長寿命化修繕（大原樋原線　宮下橋外）調査設計業務委託

項　目　名	内　　容
事業主体名	
事業名	帰還・移住等環境整備事業
地区名	
業務名	林道長寿命化修繕（大原樋原線　宮下橋外）調査設計業務委託
施工場所	南相馬市原町区大原字西小田地内外
業務番号	
業務区分	
積算区分	当初積算
地域区分	福島県
地区区分	S 相馬(T以外),南相馬,新地
工期	
積算体系年月	令和８年６月
単価期適用年月	
歩掛期適用年番号	令和７年９９号－A
電力会社名	
機械補正	補正なし

事業名	帰還・移住等環境整備事業
業務名	林道長寿命化修繕（大原樗原線　宮下橋外）調査設計業務委託

番号	項　目　名	規　　格	数　量	単位	金　額	備　考
	設計業務費					
	・設計業務価格					
	・消費税相当額（１０％）					
	業務内容					
1	橋梁補修調査設計		2.000	橋		

事業名	帰還・移住等環境整備事業
業務名	林道長寿命化修繕（大原樗原線　宮下橋外）調査設計業務委託

項　目　名	内　　容
業務名	
業務区分	
積算区分	当初積算
積算体系区分	設計業務（福島県）
工種区分	実施設計
工種体系区分	設計業務（福島県）
工事工種体系年番号	
前払金支出割合	25%を超え35%以下
電力区分	低圧・業者持・１年未満
冬期補正	なし
豪雪補正	なし
公社割引補正	なし
施工業者区分	一般
週休２日補正	補正なし
冬期補正（現場管理費）	0.00%
熱中症対策補正（現場管理費）	0.00%
施工地域区分	補正なし
現場環境改善費の計上	しない
3次元出来形管理補正(共通仮設費)	補正なし
3次元出来形管理補正(現場管理費)	補正なし

事業名	帰還・移住等環境整備事業
業務名	林道長寿命化修繕（大原樗原線　宮下橋外）調査設計業務委託

項　目　名	数　量	単位	金　額	備　考
1 設計業務価格				
2 ・業務原価				
3 ・・直接原価				
4 ・・・直接人件費	1.000	式		
5 ・・・直接経費				
6 ・・・・電子成果品作成費(率計上)	1.000	式		
7 ・・間接原価				
8 ・一般管理費等				

事業名	帰還・移住等環境整備事業
業務名	林道長寿命化修繕（大原樋原線　宮下橋外）調査設計業務委託

工　種　名　称	数　量	単位	金　額	備　考
直接人件費内訳				
直接人件費	1.000	式		
・設計業務	1.000	式		
・・宮下橋	1.000	式		
・・・ 準備工	1.000	式		
・・・ 詳細調査	1.000	式		
・・・ 補修設計	1.000	式		
・・児頭滝橋	1.000	式		
・・・ 準備工	1.000	式		
・・・ 詳細調査	1.000	式		
・・・ 補修設計	1.000	式		
・・打ち合わせ	1.000	式		
・・・ 打ち合わせ	1.000	式		

事業名	帰還・移住等環境整備事業
業務名	林道長寿命化修繕（大原樺原線　宮下橋外）調査設計業務委託

名　称（規　格）	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
直接人件費					
・設計業務	1.000	式			
・・宮下橋	1.000	式			
・・・ 準備工	1.000	式			1 式当たり
T00001　現地踏査	1.000	橋			歩A T単　1号
T00002　調査計画	1.000	橋			歩A T単　2号
合　計					
・・・ 詳細調査	1.000	式			1 式当たり
T00003　形状調査（既存資料なし）：上部工 100㎡以上300㎡未満	1.000	橋			歩A T単　3号
T00004　形状調査（既存資料なし）：下部工 100㎡以上300㎡未満	1.000	橋			歩A T単　4号
T00005　一般図作成（既存資料なし）：上下部工含む 100㎡以上300㎡未満	1.000	橋			歩A T単　5号
T00012　変状調査：上部工 100㎡以上300㎡未満	1.000	橋			歩A T単　12号
T00013　変状調査：下部工 100㎡以上300㎡未満	1.000	橋			歩A T単　13号
T00014　損傷図作成 100㎡以上300㎡未満	1.000	橋			歩A T単　14号
T00006　調査及び試験結果のとりまとめ 100㎡以上300㎡未満	1.000	橋			歩A T単　6号
合　計					
・・・ 補修設計	1.000	式			1 式当たり
T00007　設計計画	1.000	橋			歩A T単　7号
T00008　伸縮装置補修設計 ２箇所　補正率1.7	1.000	橋			歩A T単　8号
T00009　地覆補修設計 100㎡以上300㎡未満	1.000	橋			歩A T単　9号
T00010　施工計画	1.000	橋			歩A T単　10号
T00011　概算工事費の算出	1.000	橋			歩A T単　11号
合　計					
・・児頭滝橋	1.000	式			
・・・ 準備工	1.000	式			1 式当たり
T00001　現地踏査	1.000	橋			歩A T単　1号
T00002　調査計画	1.000	橋			歩A T単　2号
合　計					
・・・ 詳細調査	1.000	式			1 式当たり
T00030　形状調査（既存資料なし）：上部工 300㎡以上600㎡未満	1.000	橋			歩A T単　17号
T00031　形状調査（既存資料なし）：下部工 300㎡以上600㎡未満	1.000	橋			歩A T単　18号
T00032　一般図作成（既存資料なし）：上下部工含む 300㎡以上600㎡未満	1.000	橋			歩A T単　19号
T00033　変状調査：上部工 300㎡以上600㎡未満	1.000	橋			歩A T単　20号
T00034　変状調査：下部工 300㎡以上600㎡未満	1.000	橋			歩A T単　21号
T00035　損傷図作成 300㎡以上600㎡未満	1.000	橋			歩A T単　22号
T00036　調査及び試験結果のとりまとめ 300㎡以上600㎡未満	1.000	橋			歩A T単　23号
合　計					
・・・ 補修設計	1.000	式			1 式当たり
T00007　設計計画	1.000	橋			歩A T単　7号
T00041　コンクリート補修設計：上部工 300㎡以上600㎡未満	1.000	径間			歩A T単　27号
T00019　コンクリート補修設計：下部工	2.000	基			歩A T単　15号
T00008　伸縮装置補修設計 ２箇所　補正率1.7	1.000	橋			歩A T単　8号
T00037　橋面防水設計 １径間（補正率1.0））	1.000	橋			歩A T単　24号

事業名	帰還・移住等環境整備事業
業務名	林道長寿命化修繕（大原樗原線　宮下橋外）調査設計業務委託

名　称（規　格）	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
T00038　高欄補修設計（全面） 300㎡以上600㎡未満	1.000	橋			歩A T単　25号
T00039　鋼部材補修設計	1.000	橋			歩A T単　26号
T00010　施工計画	1.000	橋			歩A T単　10号
T00011　概算工事費の算出	1.000	橋			歩A T単　11号
合　　計					
・・打ち合わせ	1.000	式			
・・・ 打ち合わせ	1.000	式			1 式当たり
T00029　打合せ 業務着手時、成果品納入時、中間打合せ３回	1.000	式			歩A T単　16号
合　　計					

事業名	帰還・移住等環境整備事業
業務名	林道長寿命化修繕（大原樗原線　宮下橋外）調査設計業務委託

コード	名　称	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
	＊＊＊　S単－ 1号　＊＊＊					
S02115	主任技師		人		1.000 人	歩A 当たり算出
	主任技師			冬期補正:なし 基本給時間:8.0	豪雪補正:なし 超勤時間:0.0	
	1)労務ｺｰﾄﾞ：R04003　2)労務単価算定区分：			深夜時間:0.0	公社割引補正:なし	
R04003	主任技師	1.000	人			
	合　計					算出数量 1.000 人
	単　価					
	＊＊＊　S単－ 2号　＊＊＊					
S02115	技師（A）		人		1.000 人	歩A 当たり算出
	技師（A）			冬期補正:なし 基本給時間:8.0	豪雪補正:なし 超勤時間:0.0	
	1)労務ｺｰﾄﾞ：R04004　2)労務単価算定区分：			深夜時間:0.0	公社割引補正:なし	
R04004	技師（A）	1.000	人			
	合　計					算出数量 1.000 人
	単　価					
	＊＊＊　S単－ 3号　＊＊＊					
S02115	技師（B）		人		1.000 人	歩A 当たり算出
	技師（B）			冬期補正:なし 基本給時間:8.0	豪雪補正:なし 超勤時間:0.0	
	1)労務ｺｰﾄﾞ：R04005　2)労務単価算定区分：			深夜時間:0.0	公社割引補正:なし	
R04005	技師（B）	1.000	人			
	合　計					算出数量 1.000 人
	単　価					
	＊＊＊　S単－ 4号　＊＊＊					
S02115	技師（C）		人		1.000 人	歩A 当たり算出
	技師（C）			冬期補正:なし 基本給時間:8.0	豪雪補正:なし 超勤時間:0.0	
	1)労務ｺｰﾄﾞ：R04006　2)労務単価算定区分：			深夜時間:0.0	公社割引補正:なし	
R04006	技師（C）	1.000	人			
	合　計					算出数量 1.000 人
	単　価					
	＊＊＊　S単－ 5号　＊＊＊					
S02115	技術員		人		1.000 人	歩A 当たり算出
	技術員			冬期補正:なし 基本給時間:8.0	豪雪補正:なし 超勤時間:0.0	
	1)労務ｺｰﾄﾞ：R04007　2)労務単価算定区分：			深夜時間:0.0	公社割引補正:なし	
R04007	技術員	1.000	人			
	合　計					算出数量 1.000 人
	単　価					

事業名	帰還・移住等環境整備事業
業務名	林道長寿命化修繕（大原樺原線　宮下橋外）調査設計業務委託

コード	名　称（規　格）	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
	＊＊＊　T単－ 1号　＊＊＊					
T00001	現地踏査		橋		10.000 橋	歩A 当たり算出
S02115	主任技師	2.500	人			S単　1号
S02115	技師（A）	2.500	人			S単　2号
S02115	技師（B）	2.500	人			S単　3号
	合　計					算出数量 10.000 橋
	単　価		橋			
	＊＊＊　T単－ 2号　＊＊＊					
T00002	調査計画		橋		10.000 橋	歩A 当たり算出
S02115	主任技師	0.200	人			S単　1号
S02115	技師（A）	1.000	人			S単　2号
S02115	技師（C）	1.000	人			S単　4号
S02115	技術員	1.000	人			S単　5号
	合　計					算出数量 10.000 橋
	単　価		橋			
	＊＊＊　T単－ 3号　＊＊＊					
T00003	形状調査（既存資料なし）：上部工		橋		1.000 橋	歩A 当たり算出
	100㎡以上300㎡未満					
S02115	技師（B）	1.000	人			S単　3号
S02115	技師（C）	1.000	人			S単　4号
S02115	技術員	2.000	人			S単　5号
Y00004	雑品	0.100				
	合　計					算出数量 1.000 橋
	単　価		橋			
	＊＊＊　T単－ 4号　＊＊＊					
T00004	形状調査（既存資料なし）：下部工		橋		1.000 橋	歩A 当たり算出
	100㎡以上300㎡未満					
S02115	技師（B）	1.000	人			S単　3号
S02115	技師（C）	1.000	人			S単　4号
S02115	技術員	2.000	人			S単　5号
Y00004	雑品	0.100				
	合　計					算出数量 1.000 橋
	単　価		橋			
	＊＊＊　T単－ 5号　＊＊＊					
T00005	一般図作成（既存資料なし）：上下部工含む		橋		1.000 橋	歩A 当たり算出
	100㎡以上300㎡未満					
S02115	技師（B）	0.500	人			S単　3号
S02115	技師（C）	1.000	人			S単　4号
S02115	技術員	1.000	人			S単　5号
	合　計					算出数量 1.000 橋
	単　価		橋			

事業名	帰還・移住等環境整備事業
業務名	林道長寿命化修繕（大原樫原線　宮下橋外）調査設計業務委託

コード	名　称（規　格）	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
	＊＊＊　T単－ 6号　＊＊＊					
T00006	調査及び試験結果のとりまとめ		橋		1.000 橋	歩A 当たり算出
	100㎡以上300㎡未満					
S02115	主任技師	1.000	人			S単　1号
S02115	技師（A）	1.500	人			S単　2号
S02115	技師（B）	2.500	人			S単　3号
	合　計					算出数量 1.000 橋
	単　価		橋			
	＊＊＊　T単－ 7号　＊＊＊					
T00007	設計計画		橋		1.000 橋	歩A 当たり算出
S02115	主任技師	0.500	人			S単　1号
S02115	技師（A）	1.000	人			S単　2号
S02115	技師（B）	1.500	人			S単　3号
	合　計					算出数量 1.000 橋
	単　価		橋			
	＊＊＊　T単－ 8号　＊＊＊					
T00008	伸縮装置補修設計		橋		1.000 橋	歩A 当たり算出
	２箇所　補正率1.7					
S02115	技師（B）	0.850	人			S単　3号
S02115	技師（C）	2.550	人			S単　4号
S02115	技術員	1.700	人			S単　5号
	合　計					算出数量 1.000 橋
	単　価		橋			
	＊＊＊　T単－ 9号　＊＊＊					
T00009	地覆補修設計		橋		1.000 橋	歩A 当たり算出
	100㎡以上300㎡未満					
S02115	技師（B）	0.500	人			S単　3号
S02115	技師（C）	1.500	人			S単　4号
S02115	技術員	1.000	人			S単　5号
Y00004	雑品	0.000				
	合　計					算出数量 1.000 橋
	単　価		橋			
	＊＊＊　T単－ 10号　＊＊＊					
T00010	施工計画		橋		1.000 橋	歩A 当たり算出
S02115	技師（A）	1.000	人			S単　2号
S02115	技師（B）	2.000	人			S単　3号
S02115	技師（C）	2.000	人			S単　4号
	合　計					算出数量 1.000 橋
	単　価		橋			
	＊＊＊　T単－ 11号　＊＊＊					
T00011	概算工事費の算出		橋		1.000 橋	歩A 当たり算出

事業名	帰還・移住等環境整備事業
業務名	林道長寿命化修繕（大原樗原線　宮下橋外）調査設計業務委託

コード	名　称（規　格）	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
S02115	技師（A）	1.000	人			S単　2号
S02115	技師（B）	2.000	人			S単　3号
S02115	技師（C）	2.000	人			S単　4号
	合　計					算出数量 1.000 橋
	単　価		橋			
	＊＊＊　T単－ 12号　＊＊＊					
T00012	変状調査：上部工		橋		1.000 橋	歩A 当たり算出
	100㎡以上300㎡未満					
S02115	技師（A）	0.500	人			S単　2号
S02115	技師（B）	0.500	人			S単　3号
S02115	技師（C）	1.000	人			S単　4号
Y00004	雑品	0.100				
	合　計					算出数量 1.000 橋
	単　価		橋			
	＊＊＊　T単－ 13号　＊＊＊					
T00013	変状調査：下部工		橋		1.000 橋	歩A 当たり算出
	100㎡以上300㎡未満					
S02115	技師（A）	0.500	人			S単　2号
S02115	技師（B）	0.500	人			S単　3号
S02115	技師（C）	1.000	人			S単　4号
Y00004	雑品	0.100				
	合　計					算出数量 1.000 橋
	単　価		橋			
	＊＊＊　T単－ 14号　＊＊＊					
T00014	損傷図作成		橋		1.000 橋	歩A 当たり算出
	100㎡以上300㎡未満					
S02115	技師（C）	0.500	人			S単　4号
S02115	技術員	0.500	人			S単　5号
	合　計					算出数量 1.000 橋
	単　価		橋			
	＊＊＊　T単－ 15号　＊＊＊					
T00019	コンクリート補修設計：下部工		基		1.000 基	歩A 当たり算出
S02115	技師（B）	0.500	人			S単　3号
S02115	技師（C）	1.000	人			S単　4号
S02115	技術員	1.000	人			S単　5号
Y00004	雑品	0.000				
	合　計					算出数量 1.000 基
	単　価		基			
	＊＊＊　T単－ 16号　＊＊＊					
T00029	打合せ		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	業務着手時、成果品納入時、中間打合せ３回					

事業名	帰還・移住等環境整備事業
業務名	林道長寿命化修繕（大原樺原線　宮下橋外）調査設計業務委託

コード	名　称（規　格）	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
S02115	主任技師	1.000	人			S単　1号
S02115	技師（A）	2.500	人			S単　2号
S02115	技師（B）	1.500	人			S単　3号
	合　計					算出数量 1.000 式
	単　価		式			
	＊＊＊　T単－ 17号　＊＊＊					
T00030	形状調査（既存資料なし）：上部工		橋		1.000 橋	歩A 当たり算出
	300㎡以上600㎡未満					
S02115	技師（B）	1.200	人			S単　3号
S02115	技師（C）	1.200	人			S単　4号
S02115	技術員	2.400	人			S単　5号
Y00004	雑品	0.100				
	合　計					算出数量 1.000 橋
	単　価		橋			
	＊＊＊　T単－ 18号　＊＊＊					
T00031	形状調査（既存資料なし）：下部工		橋		1.000 橋	歩A 当たり算出
	300㎡以上600㎡未満					
S02115	技師（B）	1.200	人			S単　3号
S02115	技師（C）	1.200	人			S単　4号
S02115	技術員	2.400	人			S単　5号
Y00004	雑品	0.100				
	合　計					算出数量 1.000 橋
	単　価		橋			
	＊＊＊　T単－ 19号　＊＊＊					
T00032	一般図作成（既存資料なし）：上下部工含む		橋		1.000 橋	歩A 当たり算出
	300㎡以上600㎡未満					
S02115	技師（B）	0.600	人			S単　3号
S02115	技師（C）	1.200	人			S単　4号
S02115	技術員	1.200	人			S単　5号
	合　計					算出数量 1.000 橋
	単　価		橋			
	＊＊＊　T単－ 20号　＊＊＊					
T00033	変状調査：上部工		橋		1.000 橋	歩A 当たり算出
	300㎡以上600㎡未満					
S02115	技師（A）	0.600	人			S単　2号
S02115	技師（B）	0.600	人			S単　3号
S02115	技師（C）	1.200	人			S単　4号
Y00004	雑品	0.100				
	合　計					算出数量 1.000 橋
	単　価		橋			
	＊＊＊　T単－ 21号　＊＊＊					
T00034	変状調査：下部工		橋		1.000 橋	歩A 当たり算出
	300㎡以上600㎡未満					

事業名	帰還・移住等環境整備事業
業務名	林道長寿命化修繕（大原樗原線　宮下橋外）調査設計業務委託

コード	名　称（規　格）	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
S02115	技師（A）	0.600	人			S単　2号
S02115	技師（B）	0.600	人			S単　3号
S02115	技師（C）	1.200	人			S単　4号
Y00004	雑品	0.100				
	合　計					算出数量 1.000 橋
	単　価		橋			
	＊＊＊　T単－ 22号　＊＊＊					
T00035	損傷図作成		橋		1.000 橋	歩A 当たり算出
	300㎡以上600㎡未満					
S02115	技師（C）	0.600	人			S単　4号
S02115	技術員	0.600	人			S単　5号
	合　計					算出数量 1.000 橋
	単　価		橋			
	＊＊＊　T単－ 23号　＊＊＊					
T00036	調査及び試験結果のとりまとめ		橋		1.000 橋	歩A 当たり算出
	300㎡以上600㎡未満					
S02115	主任技師	1.200	人			S単　1号
S02115	技師（A）	1.800	人			S単　2号
S02115	技師（B）	3.000	人			S単　3号
	合　計					算出数量 1.000 橋
	単　価		橋			
	＊＊＊　T単－ 24号　＊＊＊					
T00037	橋面防水設計		橋		1.000 橋	歩A 当たり算出
	１径間（補正率1.0））					
S02115	技師（C）	1.000	人			S単　4号
S02115	技術員	1.000	人			S単　5号
Y00004	雑品	0.000				
	合　計					算出数量 1.000 橋
	単　価		橋			
	＊＊＊　T単－ 25号　＊＊＊					
T00038	高欄補修設計（全面）		橋		1.000 橋	歩A 当たり算出
	300㎡以上600㎡未満					
S02115	技師（B）	0.600	人			S単　3号
S02115	技師（C）	1.800	人			S単　4号
S02115	技術員	1.200	人			S単　5号
Y00004	雑品	0.000				
	合　計					算出数量 1.000 橋
	単　価		橋			
	＊＊＊　T単－ 26号　＊＊＊					
T00039	鋼部材補修設計		橋		1.000 橋	歩A 当たり算出
S02115	技師（A）	1.000	人			S単　2号
S02115	技師（B）	1.500	人			S単　3号

事業名	帰還・移住等環境整備事業
業務名	林道長寿命化修繕（大原樗原線　宮下橋外）調査設計業務委託

コード	名　称（規　格）	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
S02115	技師（C）	1.000	人			S単　4号
Y00004	雑品	0.000				
	合　計					算出数量 1.000 橋
	単　価		橋			
	＊＊＊　T単－ 27号　＊＊＊					
T00041	コンクリート補修設計：上部工		径間		1.000 径間	歩A 当たり算出
	300㎡以上600㎡未満					
S02115	技師（A）	0.500	人			S単　2号
S02115	技師（B）	2.000	人			S単　3号
S02115	技師（C）	2.500	人			S単　4号
S02115	技術員	2.500	人			S単　5号
Y00004	雑品	0.000				
	合　計					算出数量 1.000 径間
	単　価		径間			

補修詳細調査設計設計業務

	実施年度				令和8年度		
	橋　名				宮下橋		路線番号4_大原橲原線
	項目		内容	単位	当初数量	変更数量	上部工：PCﾌﾟﾚﾃﾝ床版橋　下部工：　橋長L＝21.70m　幅員W＝8.20m
詳細調査	1	現地踏査		橋	1.0		
	2	調査計画		橋	1.0		
	3	既存資料なし･形状調査･一般図作成	形状調査（既存整合確認）	橋	1.0		既存資料なし　上部工下部工
			一般図作成	橋	1.0		既存資料なし
	4	損傷図作成	変状調査上部工	橋	1.0		
			変状調査下部工	橋	1.0		
			損傷図作成	橋	1.0		
	5	鉄筋探査	非破壊鉄筋探査	箇所	－		
			はつり鉄筋探査	箇所	－		
	6	コア採取		本	－		
	7	一軸圧縮強度試験		本	－		
	8	反発度法による強度測定		箇所	－		
	9	中性化試験	ドリル法	箇所	－		
		中性化試験	コア部	箇所	－		
		中性化試験	はつり部	箇所	－		
		塗膜調査	鉛･PCB含有（主桁塗装塗膜）	箇所	－		
	15	調査試験結果とりまとめ		橋	1.0		
補修設計		＊1　歩掛かり補正	橋面積	m2	177.9		
			補正係数		1.0		
	1	設計計画		橋	1.0		
	2	コンクリート補修設計	上部工	径間	－		
			下部工	基	－		
	4	伸縮装置補修設計		箇所	2.0		（非排水型仕様検討）
	5	橋面防水設計		径間	－		
	6	鋼部材塗替塗装設計		径間	－		
	7	支承防錆設計		支承線	－		
	8	支承取り替え設計	（支承取り替え検討）	支承線	－		
	9	地覆補修設計		橋	1.0		
	10	高欄補修設計	全体補修	橋	－		
			部分補修	橋	－		
	12	鋼部材補修設計		箇所	－		
	◇	施工計画		橋	1.0		
	◇	概算工事費算出		橋	1.0		
		＊2　歩掛かり補正	橋面積	m2	177.9		
			補正係数				

橋梁点検車　　◎　橋梁点検車　－日　交通整理員　－名　－日（※協議の上決定する）

補修詳細調査設計設計業務

	実施年度				令和8年度		
	橋　名				児頭滝橋		路線番号7_栃窪橲原線
	項目		内容	単位	当初数量	変更数量	部工：鋼鈑桁橋　下部工：逆T式橋台　橋長L＝40.20m　幅員W＝8.2
詳細調査	1	現地踏査		橋	1.0		
	2	調査計画		橋	1.0		
	3	既存資料なし･形状調査･一般図作成	形状調査（既存整合確認）	橋	1.0		既存資料なし　上部工下部工
			一般図作成	橋	1.0		既存資料なし
	4	損傷図作成	変状調査上部工	橋	1.0		
			変状調査下部工	橋	1.0		
			損傷図作成	橋	1.0		
	5	鉄筋探査	非破壊鉄筋探査	箇所	－		
			はつり鉄筋探査	箇所	－		
	6	コア採取		本	－		
	7	一軸圧縮強度試験		本	－		
	8	反発度法による強度測定		箇所	－		
	9	中性化試験	ドリル法	箇所	－		
		中性化試験	コア部	箇所	－		
		中性化試験	はつり部	箇所	－		
		塗膜調査	鉛･PCB含有（主桁塗装塗膜）	箇所	－		
	15	調査試験結果とりまとめ		橋	1.0		
補修設計		＊1　歩掛かり補正	橋面積	m2	329.6		
			補正係数		1.2		
	1	設計計画		橋	1.0		
	2	コンクリート補修設計	上部工	径間	1.0		
			下部工	基	2.0		
	4	伸縮装置補修設計		箇所	2.0		（止水仕様検討）
	5	橋面防水設計		径間	1.0		
	6	鋼部材塗替塗装設計		径間	－		
	7	支承防錆設計		支承線	－		
	8	支承取り替え設計	（支承取り替え検討）	支承線	－		
	9	地覆補修設計		橋	－		
	10	高欄補修設計	全体補修	橋	1.0		
			部分補修	橋	－		
	12	鋼部材補修設計		箇所	1.0		
	◇	施工計画		橋	1.0		
	◇	概算工事費算出		橋	1.0		
		＊2　歩掛かり補正	橋面積	m2	329.6		
			補正係数				

橋梁点検車　　◎　橋梁点検車　－日　交通整理員　－名　－日（※協議の上決定する）

林道橋定期点検調査帳票（簡易版）

橋梁諸元と総合検査結果				
個別施設整理番号	林道台帳牽引番号	林道の種類及び区分	路線区分	点検実施日
			大原橲原線	令和7年3月18日

橋梁名	宮下橋		路線名	大原橲原線		管轄	南相馬市
所在地	自	原町区大字大原字西前田34－2	距離標	自	km		
	至	原町区大字大原字西柳平1-4		至	km		

供用開始日	1997年6月	活荷重･等級		摘要示方書	平成6年
橋　長	21.7　m	総径間数	1径間		
上部構造形式	PCﾌﾟﾚﾃﾝ床版橋	下部構造形式		基礎形式	不明

交通条件	調査年		大型車混入率	
	交通量		荷重制限	

幅員			左側			中央帯	右側		
	全幅員	8.2m	地覆幅	歩道幅	車道幅･車線		車道幅･車線	歩道幅	地覆幅
	有効幅員	7.0m	0.6m	m	3.5m	m	3.5m	m	0.6m

海岸からの距離	m	緊急輸送路の指定		優先確保ﾙｰﾄの指定	
路下条件	河川			施業計画	有 ・ 無

総合検査結果

健全度（橋単位）	II

（所見等）
橋名板4か所共無（盗難）、地覆、排水周りから遊離石灰、地覆目地箇所が劣化によりひび割れが各所に見られる、橋台全面の保護護岸目地に隙間、地覆にわずかではあるが欠損ヶ所

部材単位の健全度（各部材の最悪値を記入）

部材名		判定区分（Ⅰ～Ⅳ）	変状の種類（II以上の場合に記載）	備考（写真番号、位置等がわかるように）
上部構造	主桁	I		
	横桁			
	床版	I		
下部構造		I		
支承部		I		
その他		II		写真7～12

林道橋定期点検調査帳票（簡易版）

橋梁諸元と総合検査結果				
個別施設整理番号	林道台帳牽引番号	林道の種類及び区分	路線区分	点検実施日
			栃窪檍原線	令和7年3月18日

橋梁名	児頭滝橋		路線名	栃窪檍原線		管轄	
所在地	自	鹿島区大字栃窪字中田52	距離標	自	km		
	至	鹿島区大字檍原字窯灰3		至	km		

供用開始日	1998年3月	活荷重･等級	TL-20　1等橋	摘要示方書	
橋　長	40.2　m	総径間数	1径間		
上部構造形式	単純鋼鈑桁橋	下部構造形式	逆T式橋台	基礎形式	

交通条件	調査年		大型車混入率	
	交通量		荷重制限	

幅員		左側			中央帯	右側		
全幅員	8.2m	地覆幅	歩道幅	車道幅･車線		車道幅･車線	歩道幅	地覆幅
有効幅員	7.0m	0.6m	m	3.5m	m	3.5m	m	0.6m

海岸からの距離	m	緊急輸送路の指定		優先確保ﾙｰﾄの指定	
路下条件				施業計画	有　・　無

総合検査結果

健全度（橋単位）	Ⅲ

（所見等）

橋桁･床版･橋台は軽微な漏水遊離石灰が局部的に発生している程度であるが、欄干横木がひどく劣化損傷しており車両衝突時、自転車歩行者等が接触した際転落の危険性があるので早期に措置を講ずべき状態である。

部材単位の健全度（各部材の最悪値を記入）

部材名		判定区分（Ⅰ～Ⅳ）	変状の種類（Ⅱ以上の場合に記載）	備考（写真番号、位置等がわかるように）
上部構造	主桁	Ⅰ		写真4
	横桁	Ⅰ		
	床版	Ⅰ		写真9
下部構造		Ⅱ	遊離石灰･ひび割れ	写真7･8
支承部		Ⅰ		写真6
その他		Ⅲ	欄干横木腐食損傷	写真10･11･12

特記仕様書

業務名：

令和８年度 帰還・移住等環境整備事業

林道長寿命化修繕（大原橲原線　宮下橋外）調査設計業務委託

第１章 総則

第１条（適用）

本特記仕様書は、南相馬市（以下「発注者」という。）が発注する橋梁詳細調査および補修設計業務委託（以下「本業務」という。）に適用する。本仕様書に記載のない事項については、共通仕様書(農林水産土木工事編)、土木設計業務等共通仕様書（福島県または国土交通省の最新版）によるものとする。

第２条（業務の目的）

本業務は、過年度の点検結果に基づき、対象橋梁の劣化原因および損傷範囲を特定するための詳細調査を行い、橋梁長寿命化修繕計画に基づいた最も効果的かつ経済的な補修工法を選定し、工事発注に必要な図面および数量計算書等の資料を作成することを目的とする。

第３条（業務箇所）

路線名：林道大原橲原線　栃窪橲原線
橋梁名：宮下橋　児頭滝橋
所在地：南相馬市原町区大原字西小田地内外

第４条（履行期間）

着手の日から令和９年１月２９日まで

第２章 一般事項

第５条（適用基準等）

本業務は、以下の基準類の最新版に基づき実施するものとする。

道路橋示方書・同解説（日本道路協会）
道路橋定期点検要領（国土交通省）
道路橋補修・補強事例集（日本道路協会）
コンクリート標準示方書（維持管理編）（土木学会）
その他、関連する法令および基準

第６条（打合せ等）

受注者は、業務着手時、中間時、完了時および発注者が必要と認めた時に打合せを行うものとする。現地踏査実施前に、調査方法、工程、交通規制等について発注者と協議を行うこと。

第７条（関係機関との協議）

現地調査に伴い、交通規制等が必要な場合は、所轄警察署および道路管理者等の関係機関と協議を行い、必要な許可を得ること。

第３章 詳細調査業務

第 8 条（調査の概要）
　受注者は、過年度の点検調書を精査し、現地において以下の詳細調査を行うものとする。

外観詳細調査
　近接目視および打音検査により、ひび割れ、剥離・鉄筋露出、遊離石灰、錆汁等の変状を詳細に把握し、損傷図（展開図）を作成すること。
ひび割れについては、幅、長さ、パターンを記録すること。

コンクリート詳細調査（※必要に応じて項目を選択）
　中性化深さ測定: ドリル削孔またはコア採取により、フェノールフタレイン溶液を用いて測定する。
　塩化物イオン量測定: コンクリート中の塩化物イオン濃度を深さ方向に測定し、塩害の進行度を把握する。
　圧縮強度試験: 採取したコア供試体により圧縮強度を測定する。
　鉄筋腐食度調査: はつり調査または自然電位法等により、内部鉄筋の腐食状況を確認する。

鋼部材詳細調査
　板厚測定: 腐食が見られる箇所の残存板厚を超音波厚さ計等で測定する。
　塗膜調査: 塗膜の劣化度、膜厚、付着強度等を調査する。

第 9 条（劣化原因の推定）
　調査結果に基づき、変状の原因（塩害、中性化、ASR、疲労、凍害等）を推定し、健全度の判定を行うこと。

第 4 章 補修設計業務
設計業務は、「対策工法の検討」「設計図作成」「数量計算」「照査」を行う。
第 10 条（補修工法の選定）
　詳細調査の結果および「橋梁長寿命化修繕計画」に基づき、予防保全の観点から適切な補修工法を選定すること。
　工法の選定にあたっては、経済性（LCC：ライフサイクルコスト）」「施工性」「耐久性」「環境への影響」「維持管理の容易さ」を比較検討し、比較表を作成すること。
　新技術・新工法（NETIS 登録技術等）の活用を積極的に検討すること。

第 11 条（設計計算）
　選定された工法に基づき、必要な補修範囲、材料強度、アンカー定着長等の構造計算を行うこと。

第 12 条（施工計画）
　現場条件（河川、鉄道、交通量等）を考慮した仮設計画（足場、吊り足場等）を作成すること。
交通規制が必要な場合は、規制図を作成すること。

第 13 条（設計図書の作成）

工事発注に必要な以下の図書を作成すること。

位置図、一般図

損傷図（補修前の状況）

補修詳細図（構造図、配筋図等）

仮設工詳細図

数量計算書

工事費積算書（※発注者の指定する積算基準による）

第 5 章 成果品

第 14 条（成果品の提出）

受注者は、以下の成果品を提出するものとする。

業務報告書：1 式

詳細調査報告書（試験成績書、写真帳含む）：1 式

設計図面（原図および縮刷版）：1 式

設計計算書：1 式

数量計算書：1 式

電子データ一式（CD-R または DVD-R）：1 式

報告書（PDF, Word）

図面（SXF, PDF）

写真データ（JPG）

第１５条 管理技術者

本業務の管理技術者は、「福島県土木部共通仕様書（業務委託編）」第１１０７条及び第１１０７条「総則の運用」に基づくものとする。

２ 本業務では、「福島県土木部共通仕様書（業務委託編）」第１１０７条「総則の運用」に以下の資格を追加する。

（１）ふくしまＭＥ（防災）（ふくしまインフラメンテナンス技術者育成協議会）

（２）ふくしまＭＥ（保全）（ふくしまインフラメンテナンス技術者育成協議会）

（３）コンクリート診断士（（公社）日本コンクリート学会）

（４）土木鋼構造診断士（（一社）日本鋼構造協会）

（５）一級構造物診断士（（一社）日本構造物診断技術協会）

３ ただし、ふくしまＭＥ（防災）の資格保有者を管理技術者として配置する場合は、橋梁（コンクリート橋）又は橋梁（鋼橋）の補修設計業務における担当技術者としての履行実績を１件以上有するものとし、発注者へ管理技術者の経歴書を提出する際に、該当業務における業務実績情報システム（以下「テクリス」という。）の業務実績情報の写し等を併せて提出すること。

【テクリス業務実績】

業務分野：鋼構造・コンクリート

業務段階１：橋梁

業務段階２：維持管理

業務段階３：維持・補修計画

４ 第３項の履行実績について、提出書類に虚偽の記載をした場合においては、工事等の請負契約に係る入札参加資格制限等の措置を行うことがある。

５ 受注者は、第２項に記載している民間資格保有者を管理技術者へ配置した場合は、テクリスの業務概要に「民間資格活用：○○○」（○○○は、活用を図った資格）と記載すること。

第１６条 照査技術者による報告

照査技術者は発注者の指示にする業務の節目及び業務完了した時は、照査について発注者に報告するものとする。尚、照査技術者自身による照査の報告は１回を想定している。

第１７条 新技術活用の検討

受注者は、詳細設計における工法等の選定においては、国土交通省の新技術情報提供システム（ＮＥＴＩＳ）等を利用し、有用な新技術・新工法を積極的に活用するため、「従来技術」との比較検討を行うものとし、監督員と協議のうえ、採用する工法等を決定した後に設計を行うものとする。「ＮＥＴＩＳ掲載期間終了技術」は新技術の対象外とし、「従来技術」とは技術の優位性等により一般に活用されている技術を示す。

なお、本検討に係る費用は諸経費に含まれるものとする。

契約に係る指名停止に関する申立書の提出について

本業務は、福島県の福島県林道事業補助金を活用した事業であり、福島県林道事業補助金交付要綱に基づき契約を行う。そのため、当該契約に係る一般の競争、指名競争又は随意契約に参加しようとする者は、様式第２号による指名停止に関する申立書の提出を行うこと。

提出先：農林整備課林業係
提出方法：電子メール（MAIL:norinseibi@city.minamisoma.lg.jp）
提出期限：入札日前日まで

様式第２号（要綱第４条関係）

契約に係る指名停止に関する申立書

令和　　年　　月　　日

南相馬市長

所在地
商　号
代表者

当社は、貴殿発注の〇〇契約の競争参加に当たって、当該契約の履行地域について、現在、農林水産省の機関又は地方公共団体から委託契約に係る指名停止の措置を受けていないことを申し立てます。

また、この申立てが虚偽であることにより当方が不利益を被ることとなっても、異議は一切申立てません。

（注１）　〇〇には「工事請負」、「委託」、「物品、役務」のいずれかを記載すること。

（注２）　この申立書において、農林水産省の機関とは、本省内局及び外局、施設等機関、地方支分部局並びに農林水産技術会議事務局筑波事務所をいう。

ただし、北海道にあっては国土交通省北海道開発局、沖縄県にあっては内閣府沖縄総合事務局を含む